年　月　日から　年　月　日までの業務及び財産の状況を次のとおり報告します。

目　次

第１・第２　［略］

（記載上の注意）

１～５　［略］

第１　［略］

第２　連結財務諸表

１　［略］

２　（　年　月　日現在）連結貸借対照表

（単位：百万円）

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---|---|---|---|
| （資産の部）<br>［略］ | | （負債の部）<br>［略］<br>（純資産の部）<br>［略］<br>その他の包括利益累計額合計<br>株式引受権<br>［略］ | |
| 資産の部合計 | | 負債及び純資産の部合計 | |

（記載上の注意）

１　次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。

⑴　［略］

⑵　次に掲げる会計方針に関する事項

①～⑨　［略］

⑩　収益の計上方法（顧客との契約に基づく義務の履行の状況に応じて当該契約から生ずる収益を認識するときは、主要な事業における顧客との契約に基づく主な義務の内容、当該義務に係る収益を認識する通常の時点その他重要な会計方針が含まれると判断したものを記載すること。）

⑪・⑫　［略］

⑶　次に掲げる会計上の見積りに関する事項

①　会計上の見積りにより当該連結会計年度に係る連結財務諸表にその額を計上した項目であって、翌連結会計年度に係る連結財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があるもの

②　当該連結会計年度に係る連結財務諸表の①に掲げる項目に計上した額

③　②に掲げるもののほか、①に掲げる項目に係る会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報

⑷　［略］

年　月　日から　年　月　日までの業務及び財産の状況を次のとおり報告します。

目　次

第１・第２　［略］

（記載上の注意）

１～５　［略］

第１　［略］

第２　連結財務諸表

１　［略］

２　（　年　月　日現在）連結貸借対照表

（単位：百万円）

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---|---|---|---|
| （資産の部）<br>［略］ | | （負債の部）<br>［略］<br>（純資産の部）<br>［略］<br>その他の包括利益累計額合計<br>［略］ | |
| 資産の部合計 | | 負債及び純資産の部合計 | |

（記載上の注意）

１　次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。

⑴　［略］

⑵　次に掲げる会計方針に関する事項

①～⑨　［略］

［新設］

⑩・⑪　［略］

［新設］

⑶　［略］